

英文論文の和文要旨

田中宏之¹・南雲 保²：日本から見出された淡水生 *Ellerbeckia* 属の3分類群

淡水生 *Ellerbeckia* 属珪藻のうち、筆者らにより日本から得られた3分類群について報告する。*E. arenaria* f. *arenaria* は山中湖のみから見出された(現生)。他との識別点は、殻面全体に放射状の模様があること、管状突起は2列のスジにまたがっており、2個の小孔が存在することである。*E. arenaria* f. *teres* は現生としては阿寒湖から、化石としては中新世から更新世にかけての12の地層から見出された。熊本県の人吉層では密集して塊状の産状を示す層準が見出された。f. *arenaria* とは放射状の模様が殻面の縁辺部のみが存在すること、管状突起は4列のスジにまたがっており頂部近くに数個の小孔が存在することで識別できる。*E. sp.* は六角沢層から見出された。本分類群は管状突起が欠如することが多く、存在する場合は4-5列のスジにまたがることで他と区別される。¹前橋珪藻研究所, 〒371-0823 群馬県前橋市川曲町57-3, ²日本歯科大学生物学教室, 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20)

柳沢幸夫¹・田中宏之²：新潟県に分布する中新世海成堆積物から見つかった新種珪藻 *Mesodictyon japonicum*

新潟県東蒲原郡阿賀町の津川地域に分布する海成上部中新統の野村層から *Mesodictyon* 属の1新種 *Mesodictyon japonicum* を記載した。本種は胞紋の内側に多孔師板があること、殻面に有基突起がないこと、そして殻套に1個の唇状突起が存在するという形質を持つ。これらの形質は *Mesodictyon* 属の主要な形質である。しかし、本種は殻套有基突起が3個の付随孔を持つこと、また胞紋の外側縁に肉趾状師板の基部に類似した小さな突起を持つことで、これまでに知られている *Mesodictyon* 属の他の種とは区別される。本種は後期中新世において限定された生存期間を持つ。すなわち、本種は860万年前頃に出現し、820万年前に増加して、550万年前頃には絶滅した。ただし、それ以新の堆積物にも本種が産することがあるが、これは再堆積である可能性が高い。この珪藻は現在のところ海成層からのみ見つかっているが、海成層中で共産する淡水生の *Aulacoseira* 属珪藻と産出パターンが共通であることから、淡水生珪藻であると推察される。

(¹〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7事業所産業技術総合研究所地質情報研究部門地球変動史研究グループ, ²〒371-0823 群馬県前橋市川曲町57-3 前橋珪藻研究所)

田中宏之¹・南雲 保²：岐阜県の前期中新世堆積物から見出された淡水生新種珪藻 *Actinocyclus hiramakiensis*

岐阜県に分布している前期中新世の淡水成堆積物である平牧層から *Actinocyclus hiramakiensis* sp. nov. を記載した。本種の殻面は円形で、ふつう殻中心では点紋が不規則に少なくなる放射状の点紋列が分布する。胞紋は外側、内側とも師板がある。トゲは無い。偽節は殻面/殻套境界にあり、柄の長い唇状突起は円弧状の裂け目が柄の伸長方向に向かって開いている。本種は *Actinocyclus* 属に所属するのが適当であるが、本属の現存の種類とは一致しない。形態を示す光学顕微鏡、走査電子顕微鏡による写真を提示し、本種を新種として記載した。¹〒371-0823 群馬県前橋市川曲町57-3 前橋珪藻研究所, ²〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 日本歯科大学生物学教室)

Adil Y. Al-Handal¹・Dawood S. Abdulla¹・Angela Wulff²・Mujtaba T. Abdulwahab³：メソポタミア湿地帯の植物表生珪藻：フワイザ湿原(イラク南部)

フワイザ湿原は中東で生態学的に最も重要な湿地の1つである。この湿原で優占的な抽水・沈水植物に付着する植物表生性珪藻の群集構造を、本研究で初めて明らかにした。全体で38属74種の珪藻が記録された。優占種は *Cocconeis placentula* var. *euglypta* と *Fragilaria pulchella* であった。フワイザ湿原の植物表生性珪藻群集は淡水生種(貧塩性:39%)、汽水生種(中塩性:33%)、および海生種(真塩性:12%)から構成されていた。海生種はおそらく海から流されてきたものである。¹Department of Marine Biology, Marine Science Centre, University of Basra, Iraq, ²Department of Biological and Environmental Sciences, University of Gothenburg, Sweden, ³Department of Fisheries, College of Agriculture, University of Basra, Iraq)

日本珪藻学会賛助会員

野口 寧世

〒639-1160 奈良県大和郡山市北郡山町313-1

☎ 0743-63-3341

パリノ・サーヴェイ株式会社

〒375-0011 群馬県藤岡市岡之郷字戸崎559-3

☎ 0274-42-8129

日本ケイソウ土建材株式会社

〒183-0011 東京都府中市白糸台4-15-3

☎ 042-363-7320